

	所属補習所・支所	補習生カード番号(9桁)								
		番号								
氏名	0	①	①	①	①	①	①	①	①	①
	1	①	①	①	①	①	①	①	①	①
	2	②	②	②	②	②	②	②	②	②
<p align="center"><注意></p> <p>補習生カード番号を記載し、<u>番号を丁寧にマークしてください</u>。綺麗にマークされていない場合、正しく採点されない場合があります。</p> <p>※黒のボールペン又は黒の万年筆を使用すること。</p> <p>※誤ってマークした場合は、マークの跡が残らないよう、修正液（修正テープ）で綺麗に消すこと。</p>	3	③	③	③	③	③	③	③	③	③
	4	④	④	④	④	④	④	④	④	④
	5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
	6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
	7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
	9	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

問題 1 経営分析総論

問 1

求める指標	Y社		A社	
	前期	当期	前期	当期
収益性の分析				
① ROE	1.57 %	%	4.98 %	5.09 %
② 売上高純利益率	0.44 %	%	1.58 %	1.65 %
③ 総資本回転率	1.81 回	回	2.00 回	1.92 回
④ 財務レバレッジ	1.96 倍	倍	1.57 倍	1.61 倍
不確実性の分析				
⑤ 固定費	25,056 百万円	百万円	23,905 百万円	24,651 百万円
⑥ 固定費率	24.59 %	%	24.44 %	25.11 %
⑦ 変動費率	%	%	73.37 %	72.79 %
⑧ 損益分岐点売上高	99,429 百万円	百万円	89,767 百万円	90,595 百万円
⑨ 損益分岐点比率	%	%	91.79 %	92.27 %
安全性の分析				
⑩ 流動比率	%	%	91.24 %	111.15 %
⑪ 当座比率	33.46 %	%	59.22 %	67.88 %
⑫ 自己資本比率	%	%	63.35 %	61.11 %
⑬ 負債比率	%	%	57.87 %	63.63 %
⑭ インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR)	倍	倍	86.72 倍	52.43 倍

問2

(1)

(ROEの時系列変化とその要因)
(ROEの企業間差異とその要因)

(2)

(損益分岐点比率の時系列変化とその要因)
(損益分岐点比率の企業間差異とその要因)

(3)

(安全性指標の時系列変化と企業間差異)
(Y社の安全性の総括)

	所属補習所・支所	補習生カード番号(9桁)									
		番号									
氏名		0	①	①	①	①	①	①	①	①	
		1	①	①	①	①	①	①	①	①	
		2	②	②	②	②	②	②	②	②	
<p align="center"><注意></p> <p>補習生カード番号を記載し、<u>番号を丁寧にマークしてください</u>。綺麗にマークされていない場合、正しく採点されない場合があります。</p> <p>※黒のボールペン又は黒の万年筆を使用すること。</p> <p>※誤ってマークした場合は、マークの跡が残らないよう、修正液（修正テープ）で綺麗に消すこと。</p>		3	③	③	③	③	③	③	③	③	
		4	④	④	④	④	④	④	④	④	④
		5	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
		6	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
		7	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
		8	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
		9	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

問題2 販売

問1

(1)

	リスク
--	-----

(2)

--

問2

1点目	
2点目	

問3 (1)

選択肢	誤りと考える理由

(2)

①	②	③ (アサーションの名称)	④ (アサーションの名称)

問4 (1)

①	②	③

(2)

1点目	
2点目	

(3)

理由：

問5 (1)

--

(2)

1点目	
2点目	

問題3 収益認識

問1

①	②	③	④

問2

決算整理内容	増加／減少／調整不要(いずれかを○で囲むこと)			増減額 (百万円)
①国内取引にかかる出荷基準の調整	増加する	減少する	調整不要	
②国外取引にかかる出荷基準の調整	増加する	減少する	調整不要	
③請求済未出荷契約の調整	増加する	減少する	調整不要	

問3

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯

問4

①	②

問5

--

百万円増加する。

問6

(原価比例法)
(時間基準法)

問7

①	②	③	④
⑤	⑥		